

## WCS用稻 直播栽培技術で省力化

### 1 水稻直播技術とは

水田に苗を植える栽培に対し、水田に直接種を播く栽培方法です。

苗を育てて田植えを行う従来の移植栽培に対し、種もみを直接水田に播く栽培方法です。

直播には、代かきをせずに播種する「乾田直播」と代かきをしてから播種する「湛水直播」があります。

令和6年度に日光市で実施した直播栽培について調査内容を紹介します。

### 2 展示ほ成果の概要

- (1) 10a当たりロール個数は両直播区とも田植え区の9割だった。
- (2) 10a当たりの播種及び除草剤散布に要した時間は、乾田直播区で35分、湛水直播区で26分、田植え区で254分だった。直播区は育苗が省けるため、田植え区に比べて作業時間が大幅に短縮できた。

### 3 直播技術の注意点

- (1) 湛水直播栽培では、雑草防除や苗立ち安定のために、ほ場の均平化が重要となる。
- (2) 乾田直播栽培では、生育初期に加え、後期の雑草防除も必要となる。
- (3) 直播専用機の導入が必要。

### 4 調査結果

#### (1) 作業時期

	乾田直播区	湛水直播区	田植え区
レーザーレバーレベル耕起	3月中旬	3月中旬	
代かき	—	播種同時	5上旬
播種・移植時期	4月20日	5月8日	5月12日
出芽時期	5月3日	5月16日	
入水時期	5月24日	5月20日	
出穂時期	8月14日	8月14日	8月中旬

#### (2) 収量等の比較

	乾田直播区	湛水直播区	田植え区
播種種子等	無コーティング種子	無コーティング種子	稚苗
品種	つきはやか	つきはやか	つきすぐち
播種量	乾糲 4kg/10a	乾糲 3.8kg/10a	乾糲 3kg/10a
除草剤	3回 土壌処理剤 入水前処理剤 中・後期処理剤	2回 一発処理剤 中・後期処理剤	2回 一発処理剤 中・後期処理剤
収量 (寸法)	8.2 ロール/10a (φ100cm×85cm)	8.2 ロール/10a ( ← )	9.0 ロール/10a ( ← )

### (3) 作業時間の比較

	乾田直播区	湛水直播区	田植え区
育苗	—	—	208分 <sup>(※1)</sup>
播種・移植	播種11分、鎮圧9分	播種20分	移植40分
除草剤散布	15分 <sup>(※2)</sup> ブームスプレーヤ (5分×3回)	6分 <sup>(※3)</sup> ラジコンボート(1分) ブームスプレーヤ(5分)	6分 <sup>(※4)</sup> 背負動力散布機
計	35分 (移植比△219分)	26分 (移植比△228分)	254分

(※1) 農林水産省統計部「米生産費調査」、(※2,3,4) メーカー性能表から試算

### (4) 作業写真

#### 【乾田直播作業】



4/20 播種



4/20 鎮圧



4/20 除草剤散布

#### 【湛水直播作業】



5/8 代かき同時播種



播種と鎮圧を同時に行う  
スリップローラーシーダーもある  
播種条数 12 条 約 320 万円

### (5) 使用播種機の価格

	乾田直播区	湛水直播区	田植え区
使用機械価格	ドリルシーダー 本体 2,052,000 円 施肥機 1,188,000 円	代かき同時播種機 本体 1,062,600 円 マーカー 228,800 円 ※ドライバーホー含まず	(参考) 田植機 6 条 本体 2,673,000 円

気になる  
話題

最近話題の節水型乾田直播ってなに?

- ◇播種時期に加え、栽培期間中にも入水しない乾田直播技術。
- ◇雑草対策が必要で、収量が不安定。